●京都橘高等学校吹奏楽部のマーチングショーは大きな話題を集めた

●オープニングセレモニーで公式イメージソング「星屑讃歌」を演奏するCASPA

3日間で5万人超を動員!!
“体験”を通して楽器演奏の楽しさ発信

50 Anniversary Years 2018楽器フェア

Musical Instruments Fair Japan 2018

“弾いて・吹いて・叩いて！ 今こそ楽器体験！ Let's enjoy MUSIC !!”をテーマに、日本最大の楽器総合イベント「2018楽器フェア」を東京ビッグサイト 西1・2ホールで、10月19日（金）～21日（日）に開催いたしました。前回以上の多くのお客様にご来場いただき、目標であった50,000人を超える動員を得て大盛況のうちに終了できましたことは、ご出展の皆様の多大なご尽力をはじめ、関係各位の絶大なご支援ご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

総出展社数150社（うち団体は7）、総小間数543小間の出展により、国内外の一流ブランドの楽器や最新技術を駆使した新製品が一堂に集結。憧れの楽器を見て、触って、弾いて、そして購入もできる楽器フェアを存分にお楽しみいただきました。また、今回は楽器フェア50周年の記念すべき開催となり、レセプションホールでは多彩なアーティストをお招きしてスペシャルイベントを多数開催し、たいへん好評をいただきました。2018楽器フェア公式イメージソング『星屑讃歌』を演奏したCASPAをはじめ、カルメラ、東海大学吹奏楽研究会、富士学苑ジャズバンド部、京都橘高等学校吹奏楽部による連日のオープニングステージをはじめ、アトリウムの２つのステージ、展示会場内のカテゴリー別ステージでは、アーティストによるデモンストレーションやトークショーが連日大盛況でした。

未経験者に楽器に触れていただく機会をご提供する「楽器体験広場」を12種類の楽器で実施し、たいへん多くの来場者にトライしていただけました。参加型の体験イベントとして、ドラムを思いきり叩ける「ドラマーズパラダイス」、5台のコンサートグランドピアノを存分に弾き比べできる「プレミアムグランドピアノ試弾会」も大好評。シンセサイザー＆デジタルオーディオの祭典「シンセフェスタ」や、国産ギターの魅力をアピールした「GEN」によるアワードなど、コアなユーザーにも幅広く楽器の魅力を発信することができました。小売店が参加する販売エリアは今回、楽譜・音楽書籍や掘り出しモノを即売した「アウトレットモール」、バラエティに富んだ飲食が楽しめる「MUSIC FOOD COURT」と共に「メガ・ショッピングモール」として、お客様に“買える”楽しみも提供することができました。新機軸を盛り込んださまざまな企画は回を重ねる毎にブラッシュアップされ、一層充実したものになりました。

公式ホームページ、SNSによる発信を強化し、来場動機に大きく結び付きました。楽器フェアでは初めて「公式アプリ」も導入し、ご来場の皆様の利便性を高めることにトライしました。ウェブやSNSを通じて、出展者の皆様、ご来場者やアーティストの方々が楽器フェアの楽しさを存分に発信し、盛り上げて下さったことに感謝申し上げます。

ご来場の皆さまがみな笑顔で楽器に触れ、満足度の高い催しとなったことは、今後の販売店への誘店や購買に寄与できたものと強く感じております。課題もございますが、今後も楽器業界の活性化と演奏人口の拡大のために一層の努力を傾けて参る所存です。次回開催に向けましても、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日本楽器フェア協会
2018楽器フェア運営委員会

楽器体験広場 MUSICAL INSTRUMENTS EXPERIENCE PLAZA

森口博子がギターやドラムを初体験！➡

奏旅 kanatabi

アトリウムステージで行われた**「奏旅～kanatabi」**では、アーティストによるさまざまな楽器のデモンストレーションが展開され、楽器演奏の魅力を発信。連日繰り返し開かれ、楽器体験広場へ来場者を促した。21日には**「森口博子スペシャルステージ」**が大盛況となった

楽器フェアが掲げるテーマである楽器演奏人口を広げる試みとして、今回初めて企画された**「楽器体験広場」**では、ウクレレ、オカリナ、鍵盤ハーモニカ、バイオリン、ハーモニカ、電子ドラム、フルートほか各種管楽器など12の楽器とバンド演奏を体験。初心者でも気軽にトライでき、インストラクターの指導のもと、それぞれの楽器の楽しさを存分に体感した。5つのブースはいずれも大盛況。整理券を配布する受付には列ができるほど（写真左）

販売エリアは来場者に分かりやすく**「メガ・ショッピングモール」**としてパワーアップ。バラエティに富んだ飲食が楽しめる**「MUSIC FOOD COURT」**も併設

SYNTH FEST 18

Produced by Japan Synthesizer Professional Arts

日本シンセサイザープロフェッショナルアーツ（JSPA）のプロデュースにより、シンセサイザー、デジタルオーディオを扱う20社が出展した**「シンセフェスタ」**は、「TFoM（東京モジュラーフェスティバル）」と同時開催。コアなファンを惹き付けた

アウトレットモールでは、楽器や楽譜・音楽書籍の目玉品や掘り出し物を求めて多くの買い物客で賑わった

小売店の販売とアウトレットモールを合わせた売上は、3日間で**約4,900万円**となった

4回目となる**「ドラマーズパラダイス」**は、国内外21ブランドのドラムセットとシンバルが集結してさらに進化。2つの部屋に全ブランドのドラムセットを揃えた「パラダイスルーム」（1,000円/50分）と、ロック＆メタルやアーティストモデルなど4つのテーマで部屋ごと独占できる「コンセプトルーム」（2,000円/25分）が設けられ、各社のイチ押しドラムを存分に体感でき、連日大盛況となった

参加者の声

- **いろいろなドラムを一気に知ることができ、体感できるので、予想以上にテンションが上がりました！　こんな機会ないのでまた参加したい！**
- **ドラマーズパラダイス超！！楽しみました！！ ありがとうございました。次回も来ます。今日はドラムブースをじっくり楽しみます。**

「第3回プレミアム・グランドピアノ試弾会」は、スタインウェイ&サンズ、ベーゼンドルファー、カワイ、ヤマハ、ベヒシュタインといった、ピアノファン憧れのフルコンサートグランドピアノを存分に弾き比べが可能。今回は1枠25分（6,000円）で、3日間開催。全枠完売して大好評だった

隣の102会議室でもピアノメーカー2社が出展

参加者の声

- **国際コンクールのピアノ選定と同じ状況を、一般の方でも味わえるというのは素晴らしいですね。とても楽しくあっという間の25分でした。**
- **音色、音質とも本当に勉強になりました。素晴らしいです。各メーカーのピアノについてよく知ることができ有意義な時間を過ごさせて頂きました。**

「高校軽音バンドクリニック 2018楽器フェアスペシャル」は、高校軽音部の2バンドが、人気ガールズバンドSilent Sirenの曲を演奏し、本人達から直接アドバイスが受けられるスペシャル企画。サイサイのライブも盛り上がった。TOKYO FM/TS ONEの『RADIO DRAGON -NEXT-』で放送された

Kuboty（TOTALFAT）の呼びかけで集結したギタリスト（生形真一〈Nothing's Carved In Stone/ELLEGARDEN〉、TAKE〈FLOW〉、渡邊幸一〈グッドモーニングアメリカ〉、小野武正〈KEYTALK〉）による豪華共演**「下北沢ギタリスト会 楽器フェア50周年スペシャル」**。ゲストとしてJean-Ken Johnny（MAN WITH A MISSION）も登場して大盛況

瀬川あやか（ヤマハ）、藤森 愛（テイラー）、仲街よみ（モーリス）、さぁさ（タカミネ）が、各ブランドを代表して共演した**「ギターガールズ・コレクション　2018楽器フェアスペシャル」**。それぞれの個性溢れる演奏とサウンドを披露した

楽器フェア50周年記念イベント

「ベースの日×ドラムの日 楽器フェア50周年スペシャル」は、それぞれの発起人である亀田誠治とピエール中野（凛として時雨）、ゲストの小学生ドラマー・よよか、KOUHEI（04 Limited Sazabys）によるスペシャルセッション！

松武秀樹、土橋安騎夫、氏家克典、浅倉大介が、古今東西のシンセサイザー名器を駆使して超絶ジャムセッションを展開した**「SynthJam 2018」**。スペシャルゲストにSUGIZO、HATAKENも登場

注目の若手バンド、BIGMAMA、the peggies、postmanの3組が、楽器フェア50周年を記念したスペシャルステージを披露した**「Rock in TBS 2018 楽器フェアスペシャル」**

ジャズ界の第一線のミュージシャン達による、参加体験型のファミリーコンサート**「親子で楽しむ Kids meet Jazz! 楽器フェアスペシャル」**。本格的なジャズとタップダンスをたくさんの子ども達が楽しんだ

国産ギターのクオリティを世界へ発信するGEN（Gakki Engine of Nippon）では、国内のギターメーカー29社が出展。30ブランド、76本のギター/ベースを、カテゴリー別の投票で競う**「GEN GUITAR AWARD 2018」**が行われ、投票総数**4,589票**を集めて大盛況となった

子ども達の笑顔が溢れる**「親子で手づくり楽器@ワークショップ」**。カリンバ、タンブリン、バードコール、ウクレレの組み立てと、オカリナのペイントを体験

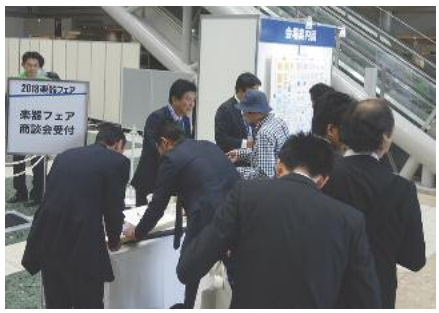
さまざまな知育楽器で体験できるキッズスペース「Music Area for Kids」が新設された

2018楽器フェア公式応援団長
山野楽器 公式キャラクター Hooちゃん

楽器挫折者救済合宿を主宰するミュージシャン、きりばやしひろきによる**「未経験者限定アコギ弾き語り体験～60分で一曲完奏」**では、2日間で約100名が参加（受講料2,500円）。「Hey Jude」など4曲をそれぞれ完奏した

入場者数	一 般	高校生以下	業界関係者	報道関係	バイヤーズ PASS	合 計
10/19（金）	6,849	52	3,258	128	449	10,736
10/20（土）	16,135	779	3,472	46		20,432
10/21（日）	15,334	932	3,363	44		19,673
合 計	38,318	1,763	10,093	218	449	**50,841**

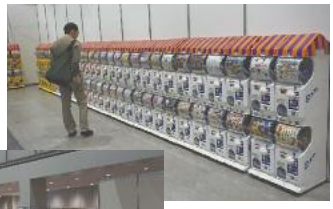
＊2016楽器フェア（11/4~6）は3日間で46,976人



楽器小売店を対象にB to Bのビジネスが行える**「楽器フェア商談会」**を、初日9時～11時30分まで初開催。無料で入場できるバイヤーズPASSを発行し、449名が来場。各ブースで活発な商談が行われた

「楽器フェア公式アプリ」を初めて導入。**5,112人**にダウンロードされ活用された。イベントや会場マップ、出展一覧など日本語と英語で掲載したB4版12ページの**「オフィシャルガイド」**を会場入口で配布。ハンディサイズの**「事前告知フライヤー」**は前売券発売と同時に様々な場所で大量配布した

子どもから大人まで、意外な人気を呼んだ**「ガチャコーナー」**を設置



敢えて楽器関連以外の商品を販売して話題を集めた**「楽器フェアショップ」**では、ロゴ入りグッズが大人気

屋外のイーストプロムナードでも、京都橘高等学校吹奏楽部（写真）や東海大学吹奏楽研究会の**マーチングパフォーマンス**が注目を浴びた

ビジネスセミナー

※全国楽器協会主催　19日（金）601会議室

□13:00～14:00　**「アメリカ楽器小売市場について」**
講師＝ジョー・ラモンド（NAMM CEO）

□14:15～15:15　**「ストーリーとしての競争戦略」**
講師＝楠木　建（一橋大学大学院経営管理研究科教授、経済学者）

□15:30～16:30　**「全国楽器店フォーラム　これからの楽器店のあり方について」**
［パネリスト］楠木　建（一橋大学大学院経営管理研究科教授、経済学者）
廣瀬利明（島村楽器社長）
竹島弘司（ミュージック・ラ・フェスタ代表）
松本大輔（リットーミュージック社長）

NAMM ジョー・ラモンドCEO

楠木 建氏

全国楽器店フォーラムのパネリストは楠木 建氏、廣瀬利明氏、竹島弘司氏、松本大輔氏

20日にオープニングアクトに登場して、アトリウムを盛り上げたエンタメジャズバンド**「カルメラ」**。100人編成の“カルメラオーケストラ”による迫力満点の演奏が圧巻

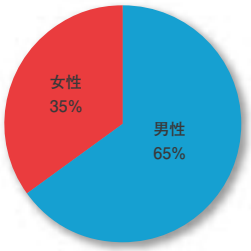
ヤマハ管楽器愛用プレイヤーのみで構成されるZ EXPRESS BIG BANDと、文化放送『楽器楽園～ガキパラ』がコラボした**「スイングカーニバル～ Z EXPRESS BIG BAND×ガキパラ」**。一般参加者が武田真治、岡部磨知らと大合奏

公式動画チャンネル**「楽器フェアチャンネル」**では、多彩なアーティストによる応援メッセージ動画のほか、楽器フェアのさまざまなイベントや気になる製品の数々を直撃レポート。フェア終了後も随時アップデートし、情報発信を行っている

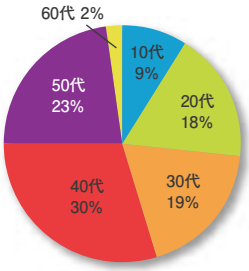
◎来場者アンケート集計結果

会場内でアプリを使用したアンケートを実施、回答総数：723通

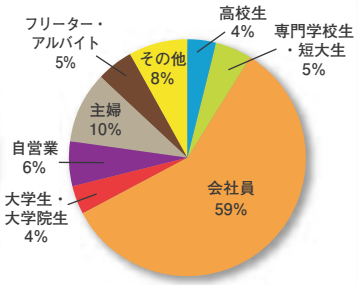
〔性別〕



〔年齢〕



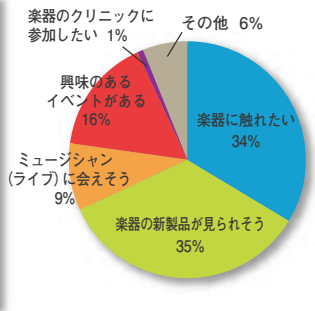
〔職業〕



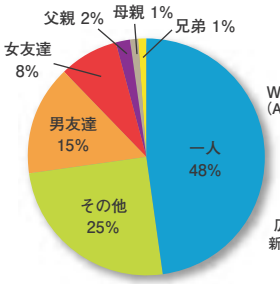
〔都道府県〕（上位 10）

東京都	246人
神奈川県	151人
埼玉県	100人
千葉県	89人
静岡県	30人
愛知県	21人
茨城県	18人
栃木県	9人
北海道/長野県	7人
大阪府	5人

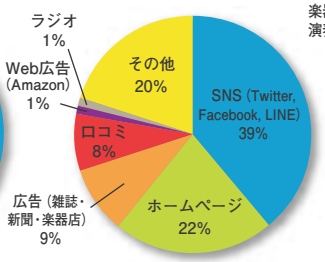
〔来場目的〕



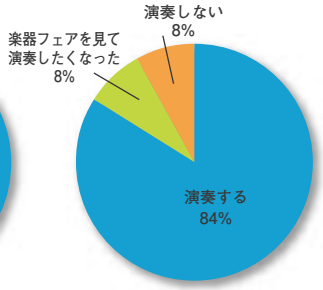
〔楽器フェアは誰と来ましたか〕



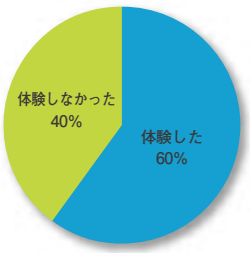
〔楽器フェアを何で知りましたか〕



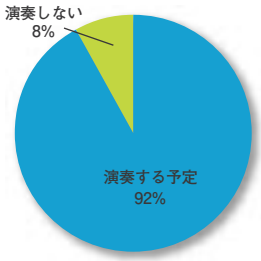
〔楽器を演奏しますか〕



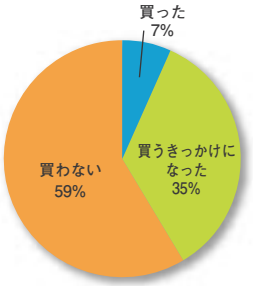
〔楽器体験はしましたか〕



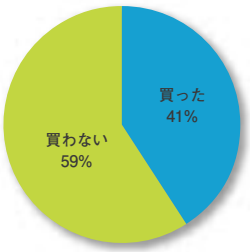
〔体験した楽器を今後も演奏したいですか〕



〔会場で楽器を買いましたか〕



〔楽器以外の買い物をしましたか〕

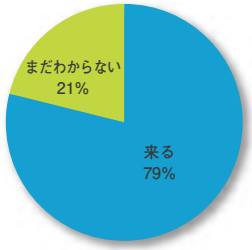


〔楽器フェアで良かったものは〕

展示エリア	561人
ブース内イベント	378人
ステージイベント（アトリウムを含む）	271人
メガショッピングモール	187人
楽器体験広場	150人
楽器フェアショップ	133人
レセプションホールイベント	84人
フードコート	61人
マーチングショー	52人
親子で@手作り楽器	51人

（その他　オープニング38人、ガチャコーナー35人、Music Area for Kids 11人）

〔次回も楽器フェアに来ますか〕



◎開催概要

■名　称　2018楽器フェア　Musical Instruments Fair Japan 2018

■キャッチコピー　弾いて・吹いて・叩いて！ 今こそ楽器体験! Let's enjoy MUSIC!!

■主　催　日本楽器フェア協会

■共　催　一般社団法人 全国楽器協会

■運　営　2018楽器フェア運営委員会、音知会

■後　援　経済産業省、東京都、江東区、株式会社 東京ビッグサイト、公益財団法人 音楽文化創造、一般社団法人 音楽電子事業協会、一般社団法人 全日本吹奏楽連盟

■協　賛　一般社団法人 日本オーディオ協会、一般社団法人 日本レコード協会、一般社団法人 日本映像ソフト協会、一般社団法人 日本シンセサイザープロフェッショナルアーツ

■会　期　2018年10月19日（金）12：00～19：00　商談会：9：00～11：30
20日（土）10：00～18：00
21日（日）10：00～17：00

■会　場　東京ビッグサイト　西1・2ホール、会議棟
〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1

■イベント会場　レセプションホール A・B、会議棟101会議室、中2階 会議室
アトリウム、会場内カテゴリー別ステージ

■入場料金　1,500円（前売1,200円）（税込）、1日券、高校生以下は入場無料

■ホームページ　http://www.musicfair.jp/

■広報宣伝　テレビ、ラジオ、音楽雑誌、楽器店店頭、ホームページ、Facebook、Twitter、動画配信ほか

■出品対象　楽器及び関連商品、コンピュータミュージック及び関連商品、ソフトウェア、楽譜、楽書、音楽専門誌、音楽専門学校、音楽教室、楽器工房、カスタムビルダー、音楽スタジオ、その他

■出展者数　展示エリア：122社〈うち団体7〉（R小間：367、S小間：45、CB小間：12）
販売エリア：28社（H小間：56）
アウトレットモール：9社〈うち団体1〉（58小間）
音楽教室：3社（5小間）
合計：150社（うち団体は7）、総出展小間数：543小間
（海外出展 12社＝ 中国：4、セルビア：1、韓国：1、アメリカ：1、インド：1、イギリス：1、スペイン：1、イタリア：2）
＊アウトレットモール出展は展示エリアと重複します。

■展示面積　17,760m²（西1・2ホール）

■イベント

レセプションホール A・B	8イベント
西2（2～7）会議室（ドラマーズ・パラダイス2018）	1,140枠
101会議室（第3回プレミアム・グランドピアノ試弾会）	42枠
西1（4）会議室（オカリナ・レクチャー&デモ）	7回
会議棟601（ビジネスセミナー）	1回
親子で手づくり楽器@ワークショップ	2社3日間
グリーンステージ	7イベント
ブルーステージ	10イベント
レッドステージ	13イベント
イエローステージ	11イベント
アトリウム L/Rステージ	37イベント
展示会場ブース内イベント	500イベント以上

■前売券販売　CNプレイガイド、セブンチケット、ファミリーマート、チケットぴあ、サークルKサンクス、セブンイレブン、ローソンチケット、全国有名楽器店

平成30年12月発行／日本楽器フェア協会　〒101-0021 東京都千代田区外神田2-18-21 楽器会館3F　Tel. 03-5298-7450　Fax. 03-5298-7457　E-mail. mifa@sepia.ocn.ne.jp
http://www.musicfair.jp/
（MT2000）